

▼リアルダ錠 [内]

【重要度】★ 【一般製剤名】メサラジン Mesalazine 【分類】潰瘍性大腸炎治療剤

【単位】▼1200mg/錠

【常用量】2400mg/日 [最大 4800mg/日] ■4800mg/日では投与開始8週間を目安に有効性を評価し漫然と継続しない

【用法】1日1回, 食後

【透析患者への投与方法】重篤な腎障害患者に禁忌 (1)

【その他の報告】副作用に注意して適用可能と思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】重篤な腎障害患者に禁忌 [腎障害の増悪のおそれ] (1)

【特徴】メサラジンのフィルムコーティング錠。1日1回投与が可能。

【主な副作用・毒性】SJS/TEN, DIHS, 再生不良性貧血, 血球減少, 心筋炎, 間質性肺疾患, 膵炎, 間質性腎炎, ネフローゼ症候群, 肝機能障害, 過敏症など

【安全性に関する情報】5-ASA は急性間質性腎炎の主な原因薬剤であるため定期評価が必要 (Moss JG, et al: Eur J Med Res 2022 PMID: 35488310)

【モニターすべき項目】eGFR, 尿蛋白 (Guillo L, et al: Dig Liver Dis 2022 PMID: 34866011)

【F】17~22% (1)

【tmax】25hr (1)

【代謝】消化管粘膜の NAT-1 によりアセチル体に代謝 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 1% [po, 72hr まで] (1)

【CL/F】200~300L/hr (1)

【t1/2】7~10hr (1)

【蛋白結合率】未変化体 42.9%, アセチル体 78~83% (1)

【Vd/F】1000~1700L/man (1)

【MW】153.14

【透析性】資料なし (1) 一部は除去されると思われる (5)

【O/W 係数】資料なし (1)

【備考】噛まずに服用, 粉砕不可 (1)

【更新日】20230531

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。